



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### カタール：中国とのエネルギー協力 <参考>2006年以降の中国のエネルギー外交 (3月2日現地報道)

3月2日、アティーヤ副首相兼エネルギー・工業相（兼カタール石油 QP 総裁）と、当地訪問中の Zhang Xiao Gang 中国国家開発改革委員会（NDRC）副委員長は、QP・NDRC 間のエネルギー協力に関する了解覚書に署名した。また同機会にカタール石油インターナショナル（QPI:QP の海外事業関連会社）とペトロ・チャイナ社が、中国に世界的規模の石油化学製品生産工場を設立する共同事業につき同意書に署名した。

1. QP・NDRC エネルギー協力 MoU：アル・サダ・エネルギー・工業担当国務相他が同席した。中国側は、同副委員長の公式随行団及び在カタール中国代理大使が出席した。アティーヤ副首相兼エネルギー・工業相は、本協定は、QP と中国の協力範囲を今後大きく拡大させ、エネルギー分野における投資を促進させる先導役となると述べた。
2. 石油化学製品生産事業の同意書：ジャイダーQPI 社 CEO と、Lin Aiguo 中国国家石油公社（CNPC:ペトロ・チャイナ社の親会社）幹部が署名を行った。中国国内において、2013 年までに日量 20 万バレルの生産能力を有するコンデンセート分離工場を操業させることで同意。アティーヤ副首相兼エネルギー・工業相は「中国のどこに建設するかは QPI とペトロ・チャイナ社との共同 FS 調査の後に決定される。当事業は、我々の中国市場への参入を意味する」と述べた。ジャイダーQPI 社 CEO は、両社以外の国際エネルギー企業が当事業に参加する可能性はあるが、議論するのは時期尚早であるとした。

#### <参考>

中国では、石油化学製品に対する需要が極めて高い。昨年のエチレン国内生産は 1000 万トンに達したが、需要は 2400 万トンあり、供給が追いつかない事態となっている。以下は 2006 年 1 月以降の中国のエネルギー外交・政策の動向。

2006-01-23 Saudi-China

サウジのアブドゥラー国王は中国を訪問、同国の胡錦濤国家主席との会談で石油、天然ガスを軸としたエネルギー協力の拡大で合意した。サウジの国王の訪中は、1990 年の両国の国交樹立以来初めて。胡主席は会談で、「エネルギー分野で全面的に協力し、この分野での対話や提携体制を絶え間なく改善していきたい」と強調、石油の安定確保を最重要の国家課題とする中国として世界最大の原油埋蔵量を誇るサウジとのエネルギー分野での関係強化を求めた。会談では、海南省の石油備蓄基地や、福建省、山東省青島での製油基地増強、新設などの大型プロジェクトについても協議したものとみられる。中国にとりサウジは最大の石油供給国で、2005 年 1～11 月の石油輸入量は全体の約 17%を占める 2000 万トンに上る。

2006-03-01 China-Iran

中国の税関は、2006年1月に中国が輸入した石油に関する相手国別のランキングにてサウジが首位から陥落し代わってイランが第1位となったと発表した。

2006-03-08 Iran-China

イランのヴァズィーリー＝ハーマーネ石油相は、石油の流れは継続しており輸出が停止されることはない、イランが姿勢を変える理由はなく輸出量を削減する意思はない、ヤードアーヴァラン油田に関する中国企業との調印は年内を目指し努力するし先方にも調印する用意がある、4年間で産油能力を現在の日量420万バレルから同520万バレルへ引き上げる計画に如何なる制裁も影響しないと述べた。

2006-04-22 China-Saudi

中国の胡錦濤国家主席はサウジを訪問し、同国のアブドゥラー国王と会談した。双方は、治安、国防、保健、通商に関する合意に調印した。また、胡主席はサウジ基礎産業公社の本社を訪問した。なお、中国の石油輸入量に占めるサウジの割合は17%。

2006-06-01 Arab countries -China

北京で開催された中国・アラブ国家協力フォーラムが終了。2008年までに中国アラブ石油協力会議を開催することで合意。4年後までに貿易額を現在の倍、1000億ドルに拡大するとした。

2006-07-01 Oman-China

オマーンのマッキー国家経済相は中国を訪問(1日~6日)し、オマーン企業が出資する石油化学事業の視察、上海視察などを行った。

2006-09-14 US-China-Iran

米国のロドマン国防次官補(国際安全保障担当)は中国問題に関する米議会の公聴会で証言し、中国系企業がイランや北朝鮮などに対するミサイルや大量破壊兵器の部品、技術の主な供給源になっていると指摘、中国はエネルギー確保などを目的にイランとの関係強化を目指していると述べ「危険なまでに近視眼的だ」と批判した。

2006-10-23 Sudan - China

インターナショナル・ヘラルドトリビューン紙は、スーダンが石油のおかげで、アフリカでも最も経済成長の高い国になっている状況を報告。外国投資は2000年の1億2500万ドルから2006年には230億ドルに増加すると推定されている。米国の経済制裁はあるが、中国、マレーシア、クウェイト、UAEなどの企業が活発に動いているとした。

2006-10-28 Iraq-China

イラクのシャハルスターニー石油相は中国を訪問した。双方は、フセイン政権と中国との間に締結された油田開発契約(1997年、12億ドル規模)を復活させることで合意した。

2006-11-01 Iran-China

イラン石油公社のノーザリ総裁は、10月下旬から中国企業とアザデガン油田の開発について正式に交渉に入ったと述べた。

2006-11-03 Iran-China

毎日新聞はイラン石油公社のノーザリ総裁がアザデガン油田の開発で中国企業と交渉を開始したと述べた問題について、同総裁が言及したのはアザデガンではなくヤダバラン油田だったことが判明したと報じた。

2006-12-20 Iran-China

イラン国営ラジオは、中国の中国海洋石油（CNOOC）がイラン政府と同国南部の北パルス天然ガス田開発に参入することで合意したと報じた。投資総額は160億ドル。

2007-05-15 Sudan-China

中国国営銀行のLi Ruogu 頭取は、中国とスーダンの石油貿易と深まる経済関係はスーダン政府がダルフール問題を解決するのに役立つと述べた。中国はスーダンの石油の三分の二を輸入している。

2007-05-22 Oman-China

オマーンのマッキー経済相は中国を訪問し、オマーン石油会社が30%を所有する青島麗東加工有限公司の開所式に出席した。

2007-06-11 Iran-China

イランのヴァズィーリ・ハーマーネ石油相は訪問先のマレーシアで、エネルギー需要が増大している中国の石油の戦略備蓄をイラン産石油によって増強するため、中国と交渉中だと述べた。

2007-07-11 Syria-China

シリアのメディアは、シリアと中国が、シリア内でジョイントで製油所建設を協議していると報道。

2007-12-09 Iran-China

イランの石油省は、中国のシノペック社とのYadavaran油田開発契約に調印した。シノペック社は、同油田の開発に20億ドルを投資する。

2008-03-02 China-Qatar

カタール石油と中国の国家開発委員会は、エネルギー協力についての覚書に調印した。

---

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799